

日 時	令和 7 年 7 月 30 日 (水) 14:00～14:50	場 所	交通局第 2・第 3 会議室
出席者 (18 人)	・モニター 計 8 人 ・当局 計 10 人 局長、次長、各課長、担当		
会次第	1 今期モニターの活動状況等 ①モニター通信実績及び対応状況 ②意見交換等 2 その他 主なトピックス		

○会議内容、主な意見等

1. モニター通信についての報告及び意見交換 (14:00～14:40)

発言者等	協議事項・質疑等・回答等
モニター	モニター通信の「乗車時の印象」の集計について、90%近くとのことだが、健常者目線ではないか。また、案内放送が一度しか流れず、わかりづらい。他にもノンステップバスの導入は進んでいるが、まだ一部に段差のある車両が残っている。
モニター	モニター通信の対応状況について、2の「改善に取り組んでいるもの」、3の「引き続き対応を検討しているもの」のうち、ご披露いただける部分を教えてほしい。
電車事業課長 バス事業課長	(記載項目について詳細を説明)
モニター	モニター通信について、回答希望の項目は必要なのか。出す以上、基本的にすべて回答すべきではないか。また、自分は○をつけていないが、返ってくるものと返ってこないものがある。そちらで都合の良いものを選別しているのではないか？意見に対する反応がないと、モニターとしてのやりがいを感じられない。「検討中」「対応済み」「今後の予定」などでも構わないので状況を提示してほしい。
モニター	自分は選択肢があった方がよい。一方的でいいので何か考えてほしいというということもあるので、あった方がよい。
モニター	いくつか提出したが、回答不要としたものでも回答が返ってきたものもあり、ちゃんとお答えをいただいている。
モニター	自分としては、乗務員さん説明など、改善ではなくてよかったというだけで出しているケースもあるので、そういうものは回答はいらないので、項目はあった方がよいと思う。
総務課長	回答については提出された方の意思を尊重する形で選択肢を設けているところである。選択肢に記載がない場合も、内容を確認し、回答を行っているところ。意見については、今後の参考とさせていただきたい。

２．その他（主な交通局トピックス）（１４：４０～１４：５０）

発言者等	協議事項・質疑等・回答等
モニター	鹿児島大学とのコラボトートバックはどれくらい売れているか。
経営課長	運賃箱の売れ行きが多く、３００から４００くらい売れている。他はその半分くらい。通販しているため、全国から注文が入っている。
モニター	タッチ決済データのオープンデータ化とあるが、ラピカの利用頻度が多いと思うので、ラピカの利用データのオープンデータ化もしたらどうか。
交通局次長	確かに利用者は多いところだが、ラピカの既存データは分析があまりできないデータのようなものである。公開できそうであれば公開を検討したい。
モニター	バスの更新について、ディーゼル車とのことだが、電気自動車は通っていないのか。またなぜ電気自動車じゃないのか。
バス事業課長	電気自動車は現在２台通っている。コスト的にディーゼル車の３倍ほどかかることから、ディーゼル車で更新を行った。現在のクリーンディーゼル車はガソリン車並みの厳しい規制となっており、環境にも配慮されているところである。
モニター	カスハラ対策はどうしているか。車内の録画等を行っているのか。
モニター	そんな人は、いないでしょう。
総務課長	昨年度からカスハラ対策の手引きを整備し、交通局として対応している。電車、バスすべての車両にて車内の録画を行っている。
モニター	ロケーションシステム（PINA）を入れているが、バス接近を確認するためには該当のバス停を選択する必要がある。 中央駅の場合、中央駅で選択肢がいくつかあり、わかりにくい。改善の予定はあるか。
事務局	今のところ改善の話はないところであるが、今回の意見を事業者に伝え、改善を図っていきたい。